



2025 年 4 月 16 日

各 位

会 社 名 デリカフーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大 崎 善 保
(コード番号 3392 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 仲 山 紺 之
(TEL. 03-3858-1037)

当社連結子会社の 大阪事業所 茨木工場 業務開始に関するお知らせ

当社連結子会社 デリカフーズ株式会社（東京都足立区 代表取締役 小林憲司）の 新工場（大阪事業所 茨木工場 以下、「本工場」）の業務開始日につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 開設の経緯と目的

デリカフーズグループは 2027 年 3 月期を最終期とする中期経営計画 〜keep on trying 2027〜における基本方針の中に「調達インフラの再構築」「輸入野菜の国産化推進」を掲げ、持続可能な農業の実現に向けた青果物の流通・加工・安定供給体制の構築を進めております。

本工場は、2024 年 4 月に業務を開始した大阪 FS センターへ業務を移管した後の旧・茨木工場の有効活用を図るべく、グループ初の玉ねぎ専用工場としてリニューアルを実施したものです。本工場改修の主な目的は以下の通りです。

- ① 単一の原料（玉ねぎ）加工に特化した専用工場とすることで、原料調達の効率化、生産工程の自動化・省人化、原価低減といった各種の合理化を図ること
- ② むき玉ねぎ〜最終商品（スライス、ダイスなど）まで一気通貫の生産ラインとすることで、品質の向上および消費期限の延長を図ること
- ③ 西日本エリアの工場（愛知・大阪・兵庫・奈良）の玉ねぎ加工業務を集約し、移管後の各工場の空いたキャパシティを付加価値の高い別商品の製造に充てることで、グループ全体としての生産性向上を図ること
- ④ 製造部門社員の教育施設としての活用も図ること
- ⑤ デリカフーズが誇る業界最高水準の管理体制のもとで加工し、国産原料（玉ねぎ）の品質および付加価値を最大限引き出すことにより、輸入野菜から国産野菜への切り替えを促進すること

2. 茨木工場の概要

名 称：デリカフーズ株式会社 大阪事業所 茨木工場

所 在 地：大阪府 茨木市

床 面 積：1,100 m²

投 資 額：約7億円

売 上 高：約10億円／年

業務開始日：2025年4月17日(木)

3. 茨木工場の主な機能

(1)原料保管～製品まで全工程5度帯の冷蔵庫で生産されるため、従来よりも消費期限の延長が可能

(2)玉葱の皮むき作業や検品工程を機械化することで、より少ない人員で生産することが可能

(3)フードテロ対策として工場へのアクセス管理システム（顔認証）を導入

本工場の開設により、デリカフーズは玉ねぎ加工において「鮮度・品質・消費期限 No. 1 企業」を実現します。今後も引き続きグループで培ってきた技術やノウハウを活かしつつ、新たな調達・生産体制の構築も整備していくことで皆様のご期待に沿えますよう、今まで以上に高品質で安全・安心な商品の提供に努めてまいります。

4. 業績への影響について

本工場開設が今期の連結業績に与える影響については、2026年3月期の連結業績予想（5月9日発表）に織り込む予定です。

以 上